

実施計画事業名		イベント開催事業		評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		建設産業部 観光交流課		課長(主幹)名	斉藤 正良		
総合計画体系	分野	5	産業振興				
	政策	4	地域資源の再発見・世界への発信				
	施策	1	観光を核とした産業振興を図ります				
	関連施策						
現状と課題	夏季と冬季に、それぞれ全市的なイベントを実施して来たが、一部事業のマンネリ化もみられることから、イベント内容の見直しを進めるなど、内容の充実を図っていく必要がある。						
目的	観光客の誘致を図るとともに、イベントを通じ、市民や観光客を対象に稚内市の自然や歴史についての情報発信を行い、観光地としての魅力を高める。						
5ヶ年展開の	①稚内市の夏の一大イベントとして、花火大会、北海てっぺん踊り、観光物産まつりを実施する。 ②全国最大規模の犬ぞり大会を開催し、同時に冬のわっかない観光物産まつりを行なう。 ③南極ハイランドの位置付けを整理して実施していく。 上記のほか、冬季観光の魅力を高めるため、新たな冬のロングランイベントを創出していく。						
成果指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度
	イベント(3イベント)動員数		人	目標	62,500	63,000	64,500
説明				実績	53,174	64,921	
活動指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度
	稚内みなと南極まつり参加人数		人	目標	47,000	47,400	48,600
	説明	①北海てっぺん踊り、②わっかない観光物産まつり、③花火大会の合計来場者数 ( )内は協賛事業で外数		実績	36,857	49,953 (3,657)	
	全国犬ぞり稚内大会観客数		人	目標	10,000	10,100	10,400
	説明	開催期間中の延べ観客数		実績	10,500	11,500	
	南極ハイランド来場者数		人	目標	5,500	5,500	5,500
	説明	開催期間中の延べ来場者数		実績	5,817	8,468	
	説明			目標	-	-	-
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)	千円	24,982	27,721	12,728		
	国庫支出金	千円	0	0	0		
	道支出金	千円	0	0	0		
	起債	千円	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0		
	一般財源	千円	24,982	27,721	12,728		
	この事業にかかる職員数	人/年	1.20	1.66	1.66		
	人件費(B)	千円	8,311	11,273	11,273		
計(A+B)	千円	33,293	38,994	24,001			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化 平成21年度に空港公園から北埠頭緑地公園へ会場を移転。 平成22年度に南極ハイランドとJC主催のみんなにこにこみなみなまつりを同会場で2週に渡って会場造成等で連携実施						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<b>a</b> a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する> 各イベントの動員数は昨年よりいずれも増加し目標を達成することができた。特にみなと南極まつりは50回を記念して規模を拡大して「メモリアル事業」として実施したことにより、動員数を大幅に増やすことができた。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	
	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	<b>a</b> a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	<b>A</b> 概ね問題なし
	<A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 南極ハイランドについては、本年度より同会場で行われることとなった「みなみなまつり」(青年会議所主催)と会場造成等で連携実施したことにより、動員数を増加させることができた。震災の影響のため、観光行動自粛が今後もひき続き予想されるが、今後も、市民や観光客にとって魅力あるイベントとできるよう工夫しながら開催していく。

【2次評価】

成 果	<b>a</b>	細事業の構成	<b>a</b>	細事業の進め方	<b>a</b>	コスト効率	<b>a</b>
総 合 評 価	<b>A</b> 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--